



星の郷総合教室

No. 221

平成30年11月25日発行

電話072-895-6230

月	日	曜日	予定
11	25	日	珠算名人位決定戦
	26	月	
	27	火	段位試験申込書配布
	28	水	授業料引き落とし
	29	木	
	30	金	
12	1	土	暗算検定(通常授業あり) 全国計算大会申込締切 特別練習
	2	日	
	3	月	
	4	火	
	5	水	
	6	木	
	7	金	暗算検定発表
	8	土	近畿大会大阪府選考会申込締切
	9	日	
	10	月	能力検定申込書配布・授業料引落予備日
	11	火	
	12	水	
	13	木	
	14	金	
	15	土	段位申込締切 特別練習
	16	日	
	17	月	ドリームカード当選番号発表
	18	火	
	19	水	暗算検定証書配布
	20	木	
	21	金	
	22	土	暗算検定申込書配布 特別練習
	23	日	そろばん大阪一決定戦
	24	振	クリスマスカップ (通常授業なし)
25	火	冬休み	
26	水	通常授業	
27	木	通常授業	
28	金	ドリームカード事前提出締め切り日 通常授業	
29	土	冬休み(1月4日まで)	
30	日	冬休み	
31	月	冬休み	

そろばんの冬休みは次の通りです

12月25日(火)と

12月29日(土)~1月4日(金)

☆特別練習の予定と対象者☆

12月1日・15日・22日(土) 午後5時~7時

- アドバンスト・チーム(A-team)
- あんざんチャンピオン大会出場者
- クリスマスカップ出場者
- 計算大会出場者
- 近畿大会大阪府予選出場者

☆12月1日 暗算検定☆

午前10時30分開始です。通常授業があります。都合の悪い生徒の皆さんは11月29日・11月30日に受験できます。

☆12月23日大阪一決定戦☆

会場は大阪商工会議所。午後1時開始、午後5時終了予定です。当日は午前9時から教室で練習し、会場に向かいます。詳しくは個別にお知らせします。観覧席が若干あります。制服を着用して下さい。

☆近畿珠算競技大会大阪府選考会☆

i-test 6種目の練習レベル合計が20以上の生徒の皆さんが出場できます。3月21日に兵庫県において行われる近畿大会の大阪府代表選手を選考する大会ですが、代表になれるかどうかはともかく、この大会に向けて練習を積むことで上達が見込めます。

◎日時 1月27日(日) 午前9時30分~正午

◎場所 大阪商工会議所

◎参加料 2000円

◎締切 12月8日(金)

☆全国計算競技大会☆

◎日時 1月6日(日) 午前10時~午後5時

◎場所 大阪府教育会館「たかつガーデン」

◎参加資格 i-test 6種目レベル4以上(ただし問題レベルが高いため相談の上決定します)

◎参加料 3000円

◎締切 12月1日(土)

## ☆ドリームカード賞品交換☆

平成30年度のドリームカード当選番号一覧表は12月17日から配布します。当選賞品引き替えは1月5日午後1時～午後2時までの1時間です。当たっているカードを抜き出して、カードの表に賞品番号と賞品名を書いておいて下さい。はずれカードにも、10枚につき1つ賞品がありますので、はずれたカードの枚数を数えて持ってきておいて下さい。

なお、以下の条件に当てはまる生徒の皆さんは、12月28日までに当選したドリームカードとはずれカードを提出することで、1月7日以降に賞品をもらうこともできます。交換日当日、都合の悪い皆さんや、外れくじばかりを10枚以上持っている人たちは活用してください。

### 28日までにカードを提出できる生徒

- ① 1月5日の都合が悪い生徒。
- ② 1枚も当選しなかった生徒で、はずれカードが10枚以上ある生徒。
- ③ 当選賞品数が3個以下の生徒。

※②③の生徒の皆さんでも1月5日に引き替えできます。  
※1月5日に事前提出者の賞品準備をしますので5日に引き替えできない皆さんは必ず12月28日までに提出してください。提出期日を過ぎますと交換できません。

※小学5年生以上で、当日手伝えるボランティアを募集します。作業は正午～午後2時30分頃までです。協力してもらえる生徒の皆さんは12月28日までに申し出て下さい。  
※賞品引き替えの時間は必ず守って下さい。

## ☆1～3級能力検定合格者☆

～10月28日施行～

☆1級合格(第227代～第237代)  
茅島陸斗 下川原空良 中村結菜 足立登大  
藤原梨乃 判田翔汰朗 藤本直也  
沼田輝 深江萌黄 藤江健太 吉岡春菜

☆2級合格  
稲垣綜一郎 貝谷憲吾 高津侑良 松岡亮大  
大木下俊大 泉脇勇汰 渡邊紘生 大土井慧賀  
小林知世

☆3級合格  
脇野悠介 興田佳歩 柿木彰乃 不破健太郎  
引波花莉音 沼田陽南乃 西村悠治 久堀力翔

## ☆段位認定試験昇段者☆

～10月28日施行～

☆珠算総合段位  
九段 岩成桃

八段 和泉初音  
五段 井上心結  
三段 和泉琴音 井上楽耀 藤江茉奈  
茅島悠斗 佐野幹太  
準二 西井萌 久本和奏 下川原沙希  
初段 高山優

## ☆暗算総合段位

六段 佐野幹太  
五段 井上心結  
四段 茅島悠斗 奥田花  
三段 久本和奏 早野蓮 下川原沙希  
下川原空良  
準三 高谷楓乃  
二段 岡本莉菜  
準二 森本爽月  
初段 佐野吟次朗

## かけ算昇段

九段 岩成桃  
八段 和泉初音  
五段 井上心結  
三段 和泉琴音 井上楽耀 藤江茉奈  
茅島悠斗 佐野幹太  
準二 西井萌 久本和奏 藤原茉央  
下川原沙希

## 初段 高山優

## わり算昇段

六段 藤江茉奈  
五段 井上心結 和泉琴音  
四段 佐野幹太  
三段 高山優 下川原沙希  
準三 久本和奏  
準二 西井萌

## みとり算昇段

十段 岩成桃  
八段 佐野幹太  
六段 井上心結  
五段 和泉琴音  
四段 久本和奏 下川原沙希  
三段 井上楽耀  
準二 西井萌 高山優

## かけ暗算昇段

七段 藤江茉奈  
六段 和泉琴音 井上楽耀 奥田花  
五段 早野蓮 下川原沙希 下川原空良  
三段 西井萌 森本爽月  
準三 高谷楓乃 松岡亮大  
二段 佐野吟次朗

## わり暗算昇段

十段 井上心結 早野蓮  
九段 藤江茉奈  
七段 久本和奏 和泉琴音 茅島悠斗  
下川原空良

**六段** 下川原沙希  
**四段** 佐野吟次朗  
**三段** 西井萌 森本爽月 高谷楓乃 松岡亮大  
**みとり暗算昇段**  
**六段** 佐野幹太  
**五段** 井上心結  
**四段** 茅島悠斗 奥田花  
**三段** 久本和奏 早野蓮 下川原沙希  
 下川原空良  
**準三** 高谷楓乃  
**二段** 岡本莉茉  
**準二** 森本爽月  
**初段** 佐野吟次朗

【段位特別受験】

十段取得者は、段位試験を通常の半分の時間で受験することもできます。この制度を利用して当教室から10月に受験した皆さんの段位です。

	乗	除	見	乗暗	除暗	見暗
金本三夢	10	9	9	9	10	7
岩成海	5	8	6	5	9	5
梶本悠生	7	10	4	7	10	5
大内峻聖	9	10	9	8	10	7
金本愛夢	9	10	9	7	10	9
江口尊琉	7	9	7	7	10	5

**出席時間20時間以上の生徒**

(11月20日までの1ヶ月)

脇野悠介68 久本和奏66 森本一生62 下川原空良57 茅島陸斗54 西畑美伶52 木下俊大50 山内美空49 奥田花48 西畑隆智47 永津敦之45 福原健太45 下川原沙希44 沼田輝42 沼田陽南乃42 川崎柊花41 福原真央41 森本爽月41 佐野幹太40 川崎大樹38 深江萌黄38 井上心結37 高橋瞭斗37 早野蓮36 立川拓弥34 高山優34 藤江里奈34 佐野心春33 藤江茉奈33 土橋茉白32 長小田花歩30 山本大貴30 稲垣綜一郎29 金本愛夢29 澤田一心29 和泉絢音28 中村颯希28 山川侑那28 松岡亮大27 高津侑良26 高津乃愛26 和泉琴音25 岡本莉茉25 佐野吟次朗25 清水知愛25 西井萌25 早野碧25 和泉初音24 梶晴真24 渡邊紘生24 大土井慧賀23 興田佳歩23 松井一真23 松浦大士23 茅島悠斗22 梶原進太22 田中菜摘22 津隈瑛翔22 高谷楓乃22 森川颯仁22 井上楽耀21 朝日優月21 金井里琉斗21 三門楓太21 外間彩乃21 山川翔太郎21 泉脇勇汰20 兼松祐介20 鈴木博久20

(あと1時間だった皆さん) 引波花莉音 山本悠真 吉岡春菜

**猛スピードばく進中(PERFECT)**

(初歩教材PERFECTを1ヶ月で20ページ以上進んだ生徒)

福原真央145 宮根にこ115 利川遙95 林真央

74 利川麗71 大塚詠三69 松浦大士63 大塚道悟53 長小田花歩51 市原瑞季43 里村愛海40 貝谷大騎39 北野玲衣37 牧心菜36 藤崎天夢30 加納颯真29 北野陸斗27 村松龍星27 厚主怜香26 安部灯里23 安藤健22 山本悠真22 市原朱莉20 三木磨展20

(あと1ページだった人) 原田琴子

**フラッシュ暗算合格者**

(11月20日までの1ヶ月間)

- 九段** 佐野幹太
- 八段** 早野蓮
- 七段** 下川原空良
- 六段** 下川原空良
- 五段** 下川原沙希 下川原空良
- 四段** 下川原空良
- 三段** 三門楓太 木下俊大 稲垣綜一郎
- 二段** 外間彩乃 沼田輝
- 1級** 高橋瞭斗 高津乃愛 二反田陽翔
- 2級** 宮城葵 山川侑那 櫻木あずさ
- 3級** 三島ゆり子
- 4級** 立川拓弥 松山桃子 川崎大樹 三島ゆり子
- 5級** 川邊ころも 乾心春 三島ゆり子
- 6級** 山本大貴 梶晴真 岡本茉莉香
- 7級** 大塚来遙 森田大智 岡本実夕 山本大貴 梶晴真
- 8級** 佐野心春 瀧川侑輝 大塚来遙 山本大貴
- 9級** 長小田花歩 平岡大知 瀧川侑輝 大塚来遙 山本大貴
- 10級** 長小田花歩 平岡大知 大塚来遙 山本大貴

**1級満点合格**

妙見坂小3年 茅島陸斗

「やったあ。」

ぼくは、心の中でさけびました。なぜならぼくは、先生に、「まん点合かくだ。」と言われたからです。練習の時にまん点を何回かとれたことがあるけど、あまり(多くは)ありませんでした。テストを始める前に全部ときおわったら、見取り算がまちがいやすいので、「先に見直ししよう。」と思いました。かけ算とわり算が見直しできなかったのも、自しんがちょっとありませんでした。でも、ぼくは、まん点合かくをねらっていました。ぼくは、まん点合かくのかドキドキしました。そして、けっか発表の時、むねがいたいほどドキドキしました。まん点合かくだと言われた時は、とてもうれしかったです。ぼくは、もっと、もっとそろばんをがんばりたいです。  
 ※濃い鉛筆を使って丁寧な字をしっかりとゆっくり書く茅島くん。答えを書き間違える

と大幅な時間のロスが発生します。ですから、とにかく書き損じや書き直しを極力しないことが練習の目標となります。

この丁寧さが計算にも良いリズムを生み出すようで、とにかく正確無比。今年2月の試験で3級満点合格。6月試験では2級を275点という高得点で合格したものの本人はやや不満顔。直前1週間の練習における最高点が290点で平均点が277点だったことからおそらく満点合格を狙っていたものだと思います。

今回の試験直前1週間、22回練習して22回合格。平均点は284点でした。9月、試験申込時点では200点前後の点数でしたから1か月の間に100点もの驚異的な伸びを示しています。茅島くんは今年の2月に1級満点合格を達成した井上榮耀くんとともに、来年3月10日に行われる珠算優良生徒表彰式典において満点合格特別表彰を受けます。※今回の試験では茅島くんだけでなく多くの生徒に大幅な伸びが見られました。特に1級合格が同時に11名も出たことは快挙だといえます。2級は12名中8名合格。不合格だった4名のうち3名は練習での合格率は8割を超えていますから次は2級を飛ばして1級を受験しても差し支えありません。3級は10名中8名が合格。不合格の1名は練習時の合格率が86%、もう1人は毎週土曜日に子どもの付き添いで来られていたお母様で今年の6月からまったくのゼロからご自身もそろばんを始めたばかりの方です。9月の申込の時点では3級のかげ算のやり方を覚えるところまでギリギリ到達していたもののわり算は手つかずでしたが、何か目標があった方が良いということで無理矢理3級を申し込みました。結果、合格点に10点及ばずの230点。が、試験直前の1週間の平均点は190点、最高点が205点だったのですから、試験に向けての伸びは目を見張るものがありました。「かけ算の九九がなかなか出てこない」という切実な悩みをお持ちでしたが、今回試験にチャレンジしたことで克服できたことでしょう。

星の郷教室は日本珠算連盟という大きな団体に所属しています。日本珠算連盟には検定部、競技部、珠算振興部、教育研究部という4つの部会があり私は3年前から教育研究部の部員としてお世話になっています。

教育研究部では年に3回、異なる地方で珠算指導者講習会を開いていて、今年は5月福岡、9月茨城、11月愛知で行いました。共通テーマとして「珠算能力検定試験1級～3級早期合格」を掲げ、同じ人間が話した方が一貫性がとれるということで3回とも私が講師を務めることになりました。

講習では、「なんとなくうまくなりそう

な気がする」という話しをするわけにはいきません。教材と指導法、そしてデータを具体的に提示して、何が成功し、何が失敗するのかをお伝えしなければなりません。

そこで、今まで経験的に行ってきた試験に向けての練習を、他の先生方にお伝えできるように数値化して再構築しました。

具体的には受験申込前、受験級決定、申込から試験4週間前まで、試験2週間前まで、試験1週間前までと、期間ごとの練習内容と使用教材を決め、受験生一人ずつの実力が合格に向けてどのようなカーブを描いて上がるかを想定してメニューを組んだのです。

練習を重ねていくうちに、私が生徒にかける声が、今までの「合格点を超えよう」から「満点を取ろう」や「8割の制限時間で280点以上」というように変化していきました。生徒たちも、練習で合格点が出て満足せず、間違いの内容を分析したり、失点を大いに悔しがるようになりました。生徒も私も明らかに変化したのです。

指導もより具体的になりました。気になるところはビデオに撮り、良い見本と比較したり、指を動かす速さを指定したりと、今まで経験や勘が幅をきかせていた指導の部分を徹底的に排除するように意識しました。「がんばれ」とか「集中しよう」という、自分自身言われてもどうしようかと迷うような言葉も使わないようにしました。

今回の好結果は、どれか一つだけの要因ではなく、いろいろなことが組み合わさったことによるものです。そこに、何よりも生徒の皆さんが精力的かつ自発的に、さらに分析する姿勢をもって練習に取り組んだことによるものでした。

星の郷教室は来年開塾20年を迎えます。私がそろばんと関わりを持つようになって四十数年。子どもたちの教育に関わるようになって30年を超えました。期間だけを見れば、一般的にはベテランと呼ばれるかもしれませんが、指導内容は日々変化していて、落ち着く暇がありません。1年前の検定試験の時にどんな練習を指示していたかほとんど思い出せないほどです。

その時点での最善の指導を探しつつ、しかし、その指導がすぐに次善になるかもしれないという気持ちを持ち続けることの大切さを改めて感じています。

大阪珠算協会ホームページの教室紹介で、私は星の郷教室を「永遠に未完成な教室」と書きました。自分自身への戒めとして書いた部分も大きかったフレーズですが、今回の試験の結果だけでなくそこに至るまでの過程でより一層その思いを強くもったものです。